



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月14日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 尚哉  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 田坂 優英 (TEL) 03-5248-7800  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,757	△36.9	△345	—	△377	—	△405	—
2020年3月期第1四半期	10,700	△4.8	162	△51.4	125	△56.3	49	△73.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △288百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 14百万円(△88.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△8.93	—
2020年3月期第1四半期	1.07	1.06

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	45,700	16,375	35.7
2020年3月期	45,654	16,822	36.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 16,312百万円 2020年3月期 16,747百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当につきましては、現時点では未定です。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルスによる感染拡大の影響により、現段階において受注状況等を合理的に算定することは困難な状況にあることから、未定といたします。業績予想の開示が可能になりましたら、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	48,905,000株	2020年3月期	48,835,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,481,550株	2020年3月期	3,481,550株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	45,370,950株	2020年3月期1Q	46,379,125株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言発令を機に、外出自粛や店舗の営業自粛により、個人消費が急速に減少するなど景気が悪化しております。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、生活様式の変化により消費者がWEBサイトを利用した購買活動を積極的に取り入れたことに加えて、来店者の密集、密接に直結する折込チラシなどの集客活動が敬遠されたことなどから、大変厳しい経営環境を迎えております。

こうした状況下にあつて、当社グループは、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を大きく受け、集客のための折込チラシやダイレクトメールの激減とともに、情報誌などの発行停止なども重なり、売上高を大きく減らしたことで減収減益となりました。この様な市場動向を踏まえて、当社では当期中に既存事業の受注・生産体制を見直すことでスリム化を図るとともに、新規事業領域の拡大を進めて、グループ全体の発展と成長へ取り組んで参ります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が前年同四半期と比べ39億4千3百万円(36.9%)減収の67億5千7百万円、営業損失は3億4千5百万円(前年同四半期は1億6千2百万円の営業利益)、経常損失は3億7千7百万円(前年同四半期は1億2千5百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億5百万円(前年同四半期は4千9百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)になりました。

## (売上高)

売上高は前年同四半期と比べ39億4千3百万円(36.9%)減収の67億5千7百万円になりました。

商業印刷につきましては、コロナ禍により集客に結び付く折込チラシやダイレクトメールの受注量が大きく減少するなか、カタログやパンフレット類の受注も縮小基調にあり、前年同四半期と比べ30億4千5百万円(36.1%)減収の53億9千万円になりました。

出版印刷につきましては、子会社の電子書籍関連の受注などは堅調であったものの、旅行関連媒体の受注量激減に加えて、情報誌媒体も減少したことなどにより、前年同四半期と比べ8億3千4百万円(39.1%)減収の13億1百万円になりました。

## (営業損失)

営業損失は3億4千5百万円(前年同四半期は1億6千2百万円の営業利益)になりました。これは、コロナ禍による売上高が大きく減少したことに加えて、同業他社との受注競争激化による単価ダウンなどによります。

## (経常損失)

経常損失は3億7千7百万円(前年同四半期は1億2千5百万円の経常利益)になりました。これは、営業利益が減少したことなどによります。

## (親会社株主に帰属する四半期純損失)

親会社株主に帰属する四半期純損失は4億5百万円(前年同四半期は4千9百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)になりました。これは、経常利益が減少したことなどによります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、247億3千6百万円となりました。これは、受注量の減少により受取手形及び売掛金が減少したものの、コロナ禍において手元資金である現金及び預金を増加させたことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.2%減少し、209億6千4百万円となりました。これは、減価償却によってリース資産が減少したことなどによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.1%増加し、457億円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて11.2%減少し、144億4千7百万円となりました。これは、受注量の減少に伴い支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したことや、未払法人税等が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて18.4%増加し、148億7千7百万円となりました。これは、リース債務が減少したものの、コロナ禍において手元資金を厚くするため長期借入金が増加したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1.7%増加し、293億2千5百万円となりました。

### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、163億7千5百万円となりました。これは、利益剰余金が減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスによる感染拡大の影響により、大きく受注量を減らすことが見込まれますが、ピッキングから発送管理までの物流事業における設備増強やワンストップ生産体制の充実を図り、新型コロナウイルスの終息後に向けて、事業領域の拡大や従来の仕事のやり方を柔軟に変化させ、企業価値向上に努めてまいります。

当連結会計年度(2021年3月期)の業績見通しにつきましては、現段階において受注状況等を合理的に算定することが困難な状況にあることから未定といたします。業績予想の開示が可能になりましたら、速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,095,497	16,640,612
受取手形及び売掛金	7,660,179	5,281,974
電子記録債権	1,552,525	1,600,264
たな卸資産	1,157,046	963,254
その他	199,335	268,375
貸倒引当金	△18,900	△17,725
流動資産合計	24,645,684	24,736,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,318,061	6,228,266
土地	6,149,853	6,149,853
リース資産(純額)	4,004,448	3,797,441
その他(純額)	1,702,748	1,896,170
有形固定資産合計	18,175,111	18,071,731
無形固定資産		
のれん	1,041,072	989,676
その他	165,188	167,024
無形固定資産合計	1,206,261	1,156,701
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	14,677	15,052
その他	1,633,168	1,741,452
貸倒引当金	△20,734	△20,733
投資その他の資産合計	1,627,111	1,735,772
固定資産合計	21,008,485	20,964,204
資産合計	45,654,169	45,700,961

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,262,752	2,838,615
電子記録債務	4,689,242	3,491,641
短期借入金	450,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	4,262,560	4,932,919
リース債務	1,052,195	1,011,326
未払法人税等	141,170	44,335
賞与引当金	325,002	105,112
その他	1,083,166	1,573,761
流動負債合計	16,266,089	14,447,711
固定負債		
長期借入金	8,015,281	10,496,348
リース債務	3,531,874	3,344,661
退職給付に係る負債	931,967	950,670
資産除去債務	33,940	34,094
その他	52,647	52,056
固定負債合計	12,565,711	14,877,831
負債合計	28,831,801	29,325,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,359,027	3,364,862
資本剰余金	3,353,157	3,358,992
利益剰余金	10,357,448	9,793,527
自己株式	△700,023	△700,023
株主資本合計	16,369,609	15,817,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410,235	525,265
退職給付に係る調整累計額	△31,977	△30,435
その他の包括利益累計額合計	378,258	494,829
新株予約権	74,500	63,230
純資産合計	16,822,368	16,375,419
負債純資産合計	45,654,169	45,700,961

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	10,700,330	6,757,040
売上原価	9,488,732	6,242,518
売上総利益	1,211,598	514,522
販売費及び一般管理費	1,049,061	859,807
営業利益又は営業損失(△)	162,536	△345,285
営業外収益		
受取配当金	14,696	17,147
産業立地交付金	8,941	-
その他	2,128	6,945
営業外収益合計	25,766	24,093
営業外費用		
支払利息	62,177	55,845
その他	1,036	126
営業外費用合計	63,213	55,971
経常利益又は経常損失(△)	125,089	△377,163
特別利益		
固定資産売却益	8,626	-
その他	-	49
特別利益合計	8,626	49
特別損失		
固定資産除却損	12,580	938
特別損失合計	12,580	938
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	121,135	△378,052
法人税等	71,473	27,132
四半期純利益又は四半期純損失(△)	49,661	△405,184
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	49,661	△405,184

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	49,661	△405,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37,765	115,030
退職給付に係る調整額	2,521	1,541
その他の包括利益合計	△35,243	116,571
四半期包括利益	14,418	△288,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,418	△288,612
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。